



子どもたちの 郷土芸能発表会

12月7日(日)、子どもたちの郷土芸能発表会が南三陸町総合体育館で行われました。地元につながる郷土芸能の保存・発展を目的とした子どもたちの発表会で、第11回目を迎える今回は入谷小打囃子、行山流水戸辺鹿子躍、葦の浜獅子舞、戸倉小心輪海、伊里前獅子打囃、大森創作太鼓「旭ヶ浦」の6団体が出演しました。子どもたちの日ごろの練習成果、そして晴れ姿を見るため大勢の観客が集まり、会場は大いに盛り上がりました。



トンネル見学会

11月26日(水)、工事中の南三陸道路2号・3号トンネルを志津川小学校と戸倉小学校の児童が見学しました。トンネルが出来るまでの説明を受け、機械が実際に掘削する様子を目の前で見ました。また、今回見学に来る前に、トンネルを造るために必要なロックボルトのカバー一つひとつに児童が思い思いの言葉や絵を描きました。児童たちは自分が描いたカバーを見つけると、駆け寄って一緒に記念撮影をしたりしました。このカバーは工事が進むと隠れて見えなくなってしまうのですが、児童の思いとともにトンネルの一部としてずっと残りつづけます。



港行政区コミュニティセンター「港親義会館」落成式

12月11日(木)、歌津地区港行政区に待望の集会施設が完成し、施工関係者やプレハブ倉庫等を贈呈された各種支援企業や団体関係者を招いて、落成記念式典が執り行われました。

港行政区は、平成26年1月30日付で認可地縁団体として法人格を取得し、港、波板、中野、長羽、草木沢の一部の区域からなる「港行政区コミュニティ協議会」を発足させ、宮城県被災地域交流拠点施設整備事業補助金等を活用し、昨年7月に協議会が事業主体となり施工を開始しました。

東日本大震災等の影響で建設資材等が高騰する中、被災した地域コミュニティを再建したい思いから、協議会の平形会長をはじめ、会員皆様の熱意とご尽力により今般の落成となりました。

今後は地域の交流拠点として各種行事を実施しながら、子どもからお年寄りまで幅広い利用が見込める等、これまで以上にコミュニティの推進が期待されます。おめでとうございます。



少年の部優勝 志小ブラックサンダー7



少女の部優勝 入小Wあーちゃんと6人の妖精

少年少女ビニールバレーボール大会

11月15日(土)、バイサイドアリーナを会場に「第9回南三陸町少年少女ビニールバレーボール大会」が開催され、町内の小学生男子9チーム、女子9チームが熱戦を繰り上げました。

大会の結果は、次のとおりです。

【少年の部】優勝 志小ブラックサンダー7 準優勝 志小スーパーマケンジャーズ

第3位 入小ポップコーン、戸倉レッドドラゴンズ

【少女の部】優勝 入小Wあーちゃんと6人の妖精 準優勝 志小かばやき

第3位 戸根性ガールズ♥8、戸小ゴールドスターガールズ



冬休み防災行政無線放送

町では、防災行政無線放送で、冬休み中の子どもたちが安全に帰宅できるようアナウンスをします。

今回は名足小学校の三浦好未さんが協力してくださりましたので、お話を聞きました。

今回、放送を担当することになったきっかけは？

学校で放送委員会の委員長をしていることがきっかけです。

録音が終わった感想は？

いつも学校で放送しているときと声の大きさや文章の区切り方が違い、難しかったです。

今後の抱負を聞かせてください。

来年からは中学生になり部活動が始まるので、勉強と部活を両立したいです。



～しおかぜコンサート～ 柴田三兄妹コンサート

11月22日(土)、南三陸町総合体育館で柴田三兄妹による津軽三味線のコンサートが開催されました。宮城県出身の柴田三兄妹は、兄妹三人合わせて全国大会優勝38回という実績の持ち主です。この日は、「三彩 -san sai-」などのオリジナル曲を含めた全12曲を披露しました。兄妹の息のあった一糸乱れぬ、エネルギッシュな演奏に観客は魅了されました。